



元気な

# グループ紹介

高蓋地区の有志の皆さんが、昭和五十年代初めから途絶えていた田舎芝居

居を復活させました。今回は、その「やまなみ劇団」を紹介いたします。



町おこしの一端として田舎芝居を復活しようとする「町おこし田舎芝居実行委員会」を設立し、会員を募集しました。その結果、四十八名の会員が集まり「やまなみ劇団」の結成ができました。



その後、公演の依頼も受け、出演しています。現在の演目は「勘太郎月夜唄」ですが、これから新しい演目に取り組み、レパートリーを広げ先輩諸氏が残された伝統を引き継ぎ「文化の里・高蓋」の名に恥じぬよう、皆様に愛される劇団として頑張りますのでご支援ください。

役者、裏方それぞれが職業を持ち全員揃っての練習は不可能ですが、苦勞もありますが、団員一同練習にはげんでいます。

今年十月十六日「三和総合センター・やまなみ文化ホール」で、四百六十名のお客様を迎えて第一回公演を盛会に実施する事ができました。

「早く、正確に読みやすく」をモットーに編集したいと思っております。今回は十七名の議員が町長の所信表明に対して質問を行いましたので、二人で一ページの割り当てとなり、要点のみの編集となりました。

「早く、正確に読みやすく」をモットーに編集したいと思っております。今回は十七名の議員が町長の所信表明に対して質問を行いましたので、二人で一ページの割り当てとなり、要点のみの編集となりました。

高蓋地区の有志

## 田舎芝居二十八年ぶり復活 「やまなみ劇団」を結成

編集後記

神石高原町が誕生して三カ月が過ぎようとしています。

新しい議会の体制も決まり一丸となって住みやすい町づくりに向け、取り組む決意です。

私たちが、五名の委員で新町の議会広報を担当することになり、ようやく創刊号を発行する事ができました。

「早く、正確に読みやすく」をモットーに編集したいと思っております。

今回は十七名の議員が町長の所信表明に対して質問を行いましたので、二人で一ページの割り当てとなり、要点のみの編集となりました。

皆様に愛される劇団として頑張りますのでご支援ください。